

◎こんにちは。ATM通信班です。今回も「歩いて楽しいみちづくり」をテーマに、様々な情報をお届けします。

ATM鎌ヶ谷が考える「みち並み保存」の大方針は次の5つです。

**清潔なみち 美しいみち 安全なみち  
賑わうみち 理解ある市民**

【発行者】ATM鎌ヶ谷ワークショップ ATM通信編集班 【お問い合わせ受付担当】鎌ヶ谷市 都市建設部 都市整備課まちづくり室  
【電話】047-445-1141 【住所】鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1 【e-mail】atm-kamagaya@city.kamagaya.chiba.jp

ATM鎌ヶ谷

検索

※鎌ヶ谷市公式ウェブサイトにてATM鎌ヶ谷のコーナーがあります。鎌ヶ谷のヶは大文字でね！

今年も、10月29日に毎年恒例のATMワークショップ先進事例視察に行つてまいりました。今年も、東京都町田市へ出向き、鶴間地区を拠点として活動しているNPO法人境川緑のルネッサンスを訪問しました。鶴間地区は、東急電鉄の田園都市線南町田駅周辺に位置します。南町田駅改札を出るとすぐに大きなショッピングモールがあります。しかし、その敷地を一步出ると、鶴間公園、大学、またその周りを住宅が囲むように立ち並ぶ緑多い地区です。

NPO法人境川緑のルネッサンスは、「町田市にもつと水辺を」とスローガンを掲げ、市民がチームになり境川の再生計画を立てました。平成15年にNPO法人格を取得し、以来自らが動くというスタンスで地域の美化に貢献しています。本来は、川の再生を目的に活動してきた団体ですが、現在は景観やまちづくりを含めた事業に関する目標を立て活動を行っています。

今年も、10月29日に毎年恒例のATMワークショップ先進事例視察に行つてまいりました。

今年も、東京都町田市へ出向き、鶴間地区を拠点として活動しているNPO法人境川緑のルネッサンスを訪問しました。

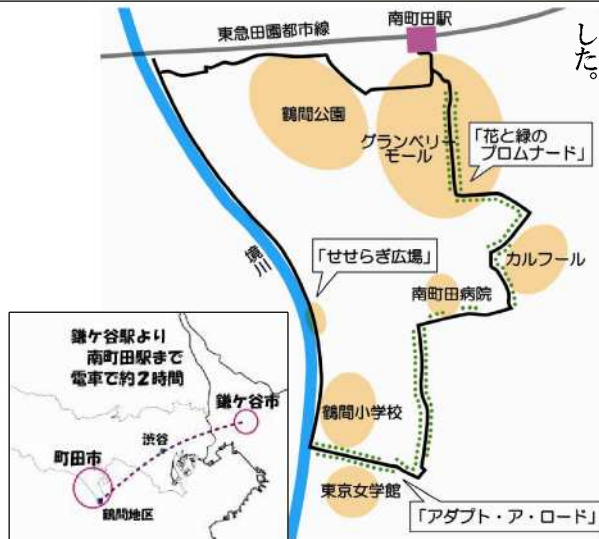
鶴間地区は、東急電鉄の田園都市線南町田駅周辺に位置します。南町田駅改札を出るとすぐに大きなショッピングモールがあります。しかし、その敷地を一步出ると、鶴間公園、大学、またその周りを住宅が囲むように立ち並ぶ緑多い地区です。

## 美しいみち 行ってきました！南町田 「花と緑のプロムナード」へ

♪(^o^\*)♪



今回の視察では、清掃活動や「せせらぎ広場」をつくったという境川沿い、商業施設やマンションが開空地のみどりを通る「鶴間花と緑のプロムナード」、市と契約(アダプト)した道の管理・植栽等を中心に見せていただきました。



川沿いには、ゴミがなく、川の水は澄んでいます。また、境川から駅へと続く住宅街のみちには手の込んだ花のプロムナードがあり、みちを歩く私たちを楽しませてくれました。しかし、この川には年に何度か自転車などの粗大ゴミも捨てられてしまふとのこと。今回見えてきたものを、今後どのように私たちがのまちに活かすかが重要です。今回のワークショップで、みんなで考えていきましょう。

一通り現場の視察を終えた後、NPO境川緑のルネッサンスの活動内容をスライドにて説明をしていただきました。その中で、意見交換を行い、とても充実した会になりました。ここでは、質疑応答の一部を紹介します。

### ■それぞれができることをやりましょー

Q 「まちづくりの活動をしている団体は年配者が多く、次の世代に継いでいくことが困難です。鎌ヶ谷のように大学がないような地域で、協力してくれる人を集めるアイデアはないでしょうか。」(ATM鎌ヶ谷)

A 「活動を企画する人と、参加をする人に分けて考えると、企画をする人は4、5名いればいいかと思えます。ソフトとハードが別々でもよいのではないのでしょうか。町田市には大学があり、環境は恵まれています。実際に活動してくれた大学は、三軒茶屋の昭和女子大です。地元でなくても、テーマに合えば協力していただけるケースも考えられると思います。大学もそのような実際のテーマを求めているようです。小学校の総合学習の教材にもなると思えます。

人材を育てることは難しいと思うので、できることを手伝ってもらおうという考えでいます。また団体にもリーダーがいなくても、テーマごとにそれが得意な人がリーダーになればいいと思います。」(ルネッサンス)



今回の視察の感想を、帰りのバス車内で発表しました。

■私たちがやらなければ!

☆お金がなくても細く長く、みんながやりたいなという前向きな気持ちが一番大切なのかなと感じました。(Iさん)

☆自分たちでやる、それで行政が後押ししてくれたら儲けものという考えを持たないといけないのだと思いました。(Hさん)

☆今回のお話の中で、安易に行政に求めるよりも、まずわれわれが市民に声を掛け行動をしなければ、まちは変わらないのだということを強く感じました。(Oさん)

☆私たちがやっていることは、間違いではないということがはつきりとわかりました。このまま継続していくのだなど、力強く思いました。(Sさん)

☆行政の方からの指導ではなく、我々の呼びかけで自主的に行うということが、非常に新しく受け止められた点です。(Tさん)

■多くの人に伝えたい

☆ATMの活動の最大のポイントは、確かにみちづくりなのですが、大きなポイントを見出して地域の人たちにお伝えしながら、我々もその活動を広めていかなければいけないと感じさせられました。(Nさん)

☆河川敷をすつと歩いて思ったことは、ゴミが落ちていませんでした。ゴミを落とさないと言う、市民の意識がいいなあと思いました。鎌ヶ谷も早くそうなっ

しいなと思います。(Tさん)

■ぜひ鎌ヶ谷でも!!

☆学校があり学生が協力してくれる地域はいいのですが、当方はそうゆうものがないので、町の人たちの中に協力してくれる人たちをつくらなければいけないと考えています。我々が年を取った時には企画のみで、若い人に活動してもらおう方法などを活用していけばいいと思います。今後の課題です。(Tさん)

☆今回紹介いただいたような自作の散策地図はとても良いなと思いました。お金をかけずに上手に作った点が、偉いなと思います。(Kさん)

■地域の紹介

ペアロード(梨のみち)の「たまたま箱」

このコーナーでは地域の様々な活動などを紹介します。今回は、駅前のペアロード(梨のみち)にある鎌ヶ谷の物産店の存在のお店「たまたま箱」へ編集員が訪れてみました。

\*\*\*\*\*

編集員数人が揃い、日和の心地よさに誘われおでかけをしました。鎌ヶ谷駅西口を出ればすぐ、ペアロードに突き当たります。右は市役所方面、左は鎌ヶ谷高校方面の表示板。左に曲がれば、日ハムの応援グッズや赤く輝く真朱焼などで飾ったお店が自転車屋さんの向かいにあります。湯気を立てている肉まんを横目にズイッと入店しました。

迎えてくださったのは、説明の丁寧な女

性のスタッフの方とスマートで愛想たっぷりな総支配人とかのオジサンです。忙しく手も休めずに語るのには、にぎやかで歩いて楽しいまちにしたいので、少しでもお手伝いしているとのことでした。個人が借りて営業や宣伝などでもできるたくさんさんのレンタルボックスには、手作り商品がずらりと並んでいます。かまがや産品が種類もことに豊富です。お子さん向けの駄菓子まで並んでいます。

さて、買い物の方を考えました。店内をじっくり二

回ほど見て回るのです。そして、買物をすれば、なにかとても楽しく得をしたような気分になる、ペアロード自慢のお店だなと思いましたよ。(M・K記)



■編集後記

初めてATM通信を読んだとおっしゃる方を知りました。新しい読者が増えることは、大変うれしい吉報です。また、誤字や誤りを指摘してくださる方もいらっやいました。紙面の隅々まで目を通していただき、感謝とともに厚く御礼を申し上げます。

十月、町田市から帰るバスの中で視察の感想が述べ合われました。「ATMの活動を続けてきてよかった」という駅前自治会長の一言は、ATM活動を熱心に支える皆さんの気持ちを表したのだと思います。今年もはや師走となりました。世界経済の慌ただしさをうつつした話題に事欠かない昨今ですが、皆様におかれましては身体ご健勝にて良き新年をお迎えなさるよう祈念申し上げます。(編集長)



■次回WSのご案内

12月20日(土)に開催

welcome!!  
「第36回ATM鎌ヶ谷ワークショップ」は、次の通り開催いたします。皆さんの参加をお待ちしています!!



- 開催日 平成20年12月20日(土) 午後7時から
  - 場所 道野辺中央コミュニティセンター 多目的室
  - テーマ(予定)
    - 町田市現地視察の感想・意見交換
    - 具体的活動プランに関する提案、意見交換
- 本ワークショップは、どなたでも参加自由です。ふるってご参加ください